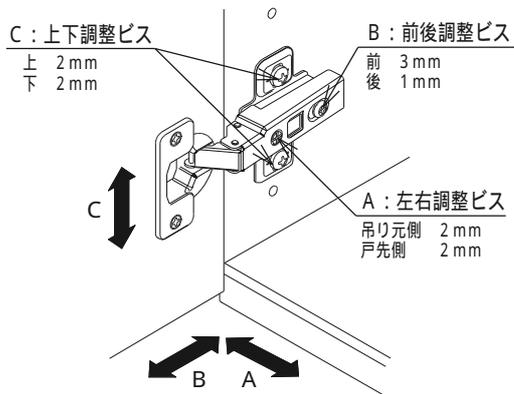
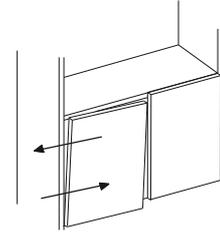


扉の調整方法

扉に段違いが生じたら下図の要領で調整してください。

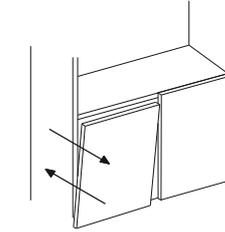


扉の左右調整



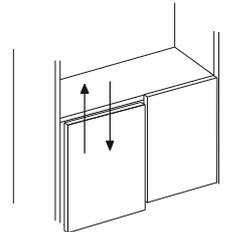
ビスAを回すことで調整できます。

扉の前後調整



ビスBを緩めることで調整できます。調整後はビスをしっかり締め直してください。

扉の上下調整



ビスCを緩めることで調整できます。調整後はビスをしっかり締め直してください。



強制

扉の調整は、必ず手回しドライバーを使用してください。ビスが空回りすると、扉が落下してケガをする恐れがあります。



禁止

調整ビス以外は緩めたり、締め直したりしないでください。緩めたり、締め直したりすると、ビス保持力がなくなり、扉が落下してケガをする恐れがあります。

フルフラットデザイン（プッシュラッチ機構）の場合

扉の前後調整

プッシュラッチを前後させて、開き扉の前後調整をしてください。調整後、プッシュラッチを本固定させてください。

お願い

プッシュラッチは数回開閉し、正常に作動しているか他の開き扉や引き出しと扉面が均一になっているかを確認し、調整してから本固定してください。

